

2012年11月2日

各 位

会 社 名 株式会社エス・エム・エス
代 表 者 名 代表取締役社長 諸 藤 周 平
問 合 せ 先 介護ユーザ事業部（連絡先 03-5295-7396）

約3割の家族介護者が虐待経験“あり”と回答！

－介護をする家族のためのQ&Aサイト「安心介護」会員向け実態調査結果－

株式会社エス・エム・エス（本社所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：諸藤周平）が運営する、介護の悩みを介護の専門家に無料で相談できるQ&Aサイト「安心介護」

（<http://ansinkaigo.jp/>）は、「安心介護」会員を対象に介護現場における“虐待”の実態調査を実施いたしました。

高齢者による介護や、周囲に協力者がいないため一人で介護をしている方などが増加し、介護疲れ等が原因による“虐待”がメディアで取り上げられるようになってきました。そのような中、本調査では全体の26%が日々介護する中で虐待をしてしまったと回答し、また全体の30%が虐待をしそうになったと回答しています。実に56%もの家族介護者が、介護による精神的・肉体的疲労、周囲に協力者がいない等、過酷な介護状況におかれていることがうかがえる調査結果となりました。

【家族介護者の26%が虐待経験“あり”！虐待の種類は心理的虐待が80%以上！】

日常的に介護をしている方の26%は、虐待経験“あり”と回答しています。

虐待の種類では、「暴言や、いやがらせ」などの心理的虐待が85%と最も多く、次いで被介護者に「暴力的な行為」などの身体的虐待が42%、介護放棄・放任が17%という結果となりました（図1）。

虐待をしてしまった主な理由としては、「1日に何度も何度も同じ話を繰り返すので、無視したり、暴言を吐いた。（心理的虐待）」、「認知症とわかっていても、暴言、強い反抗、親戚への虚偽の話について手がでてしまった。（身体的虐待）」、「精神的疲労や介護に対する親族の理解・協力が得られなかったため介護放棄した。（介護放棄・放任）」などの意見が目立ちました。

【家族介護者の30%が“虐待しそうになったことがある”】

虐待経験“なし”と答えた方（全体の74%）に、虐待をしそうになったことはあるかの調査を行った結果、41%が、“虐待をしそうになったことがある”と回答しています。つまり、全体の30%が“虐待をしそうになったことがある”という結果となりました。

また、“虐待をしそうになったことがある”頻度としては、「1か月に1回以上」と回答した割合が59%と高く、「週に1回以上」と回答した割合で見ても30%と高い傾向がみられました（図2）。

虐待をしそうになってしまった主な理由としては、「寝ずに、何回も大声で叫び、暴れられたとき」、「文句を言われたり、激しく罵られたとき」、「スムーズに介護ができなかったり、介護サービスを受けたがらなかったりするとき」などの意見が目立ちました。

図1：虐待の種類（複数回答）

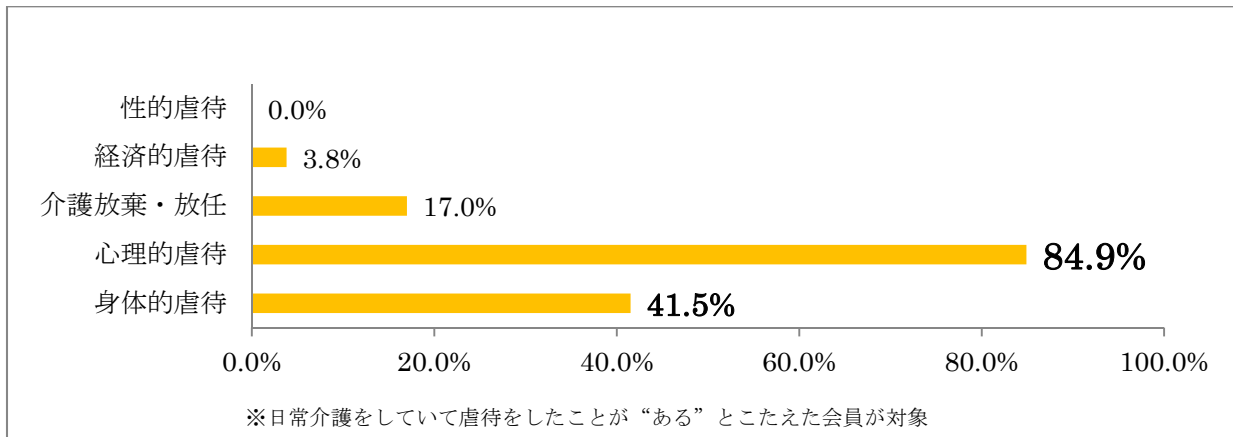
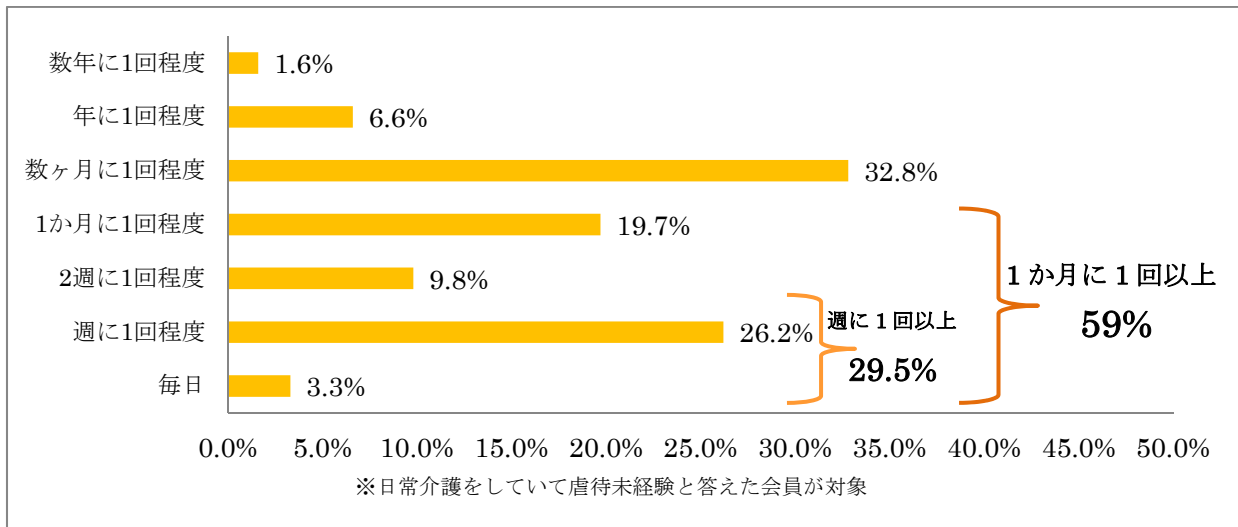


図2：虐待をしてしまいそうになる頻度



【調査実施概要】

- ・調査対象：「安心介護」会員
- ・有効回答数：207
- ・調査方法：「安心介護」サイト内

【『安心介護』とは (<http://ansinkaigo.jp/>)】

株式会社エス・エム・エスが運営する、ご家族の介護をする方が介護の専門家にWEB上で無料で相談できる国内最大級の介護のQ&Aサイトです（2012年3月現在の利用者数は約3万人）。

◆◆◆本件に関する問合せ先◆◆◆

株式会社エス・エム・エス 介護ユーザ事業部

住所：東京都千代田区神田須田町1-23-1 住友不動産神田ビル2号館

電話番号：03-5295-7396

e-mail：info@ansinkaigo.jp

URL：http://ansinkaigo.jp/

以上